FY2022 NICE

2022年度 北東アジア経済発展国際会議（NICE）イン新潟

FY2022 Northeast Asia International Conference for Economic Development (NICE) in Niigata

「分断が進む世界経済―つながりを求めて」

第1日目

2022年12月1日（木）　10:30～18:00

朱鷺メッセ4階 マリンホール 会場参加 Zoom参加

特別講演　「分断が進む世界における日本の役割」

宮本雄二　宮本アジア研究所代表、元駐中国特命全権大使

経済安全保障セッション　「世界経済の分断は回避できるか？―危機の時代の経済と安全保障」

農業・食料セッション　「農産物貿易の将来展望と北東アジアへのインプリケーション」

第2日目

2022年12月16日（金）　10:30～17:00

朱鷺メッセ4階 マリンホール 会場参加 Zoom参加

Future Leaders Program (FLP)

エネルギー・環境セッション

「共に目指すカーボンニュートラルの実現」

総括講演　「分断が進む世界経済―北東アジア地域の課題と展望」

河合正弘　NICE実行委員長・ERINA 代表理事

■主催：NICE実行委員会（新潟県・新潟市・ERINA）

■後援*：

外務省／国土交通省／新潟大学／駐日モンゴル国大使館／駐新潟大韓民国総領事館／
一般社団法人日本経済団体連合会／一般社団法人東北経済連合会／一般社団法人新潟県商工会議所連合会／
一般社団法人新潟県経営者協会／新潟経済同友会／日本海沿岸地帯振興連盟／公益財団法人にいがた産業創造機構／
一般社団法人新潟青年会議所／独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）／独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構／
一般財団法人日本エネルギー経済研究所／一般財団法人石炭フロンティア機構／一般社団法人ロシアNIS貿易会／
株式会社国際協力銀行（JBIC）／石油連盟／一般社団法人日本プロジェクト産業協議会／世界省エネルギー等ビジネス推進協議会／
新潟日報社／毎日新聞新潟支局／読売新聞新潟支局／産経新聞新潟支局／朝日新聞新潟総局／日本経済新聞社新潟支局／
共同通信社新潟支局／時事通信社新潟支局／NHK新潟放送局／BSN新潟放送／ＮＳＴ新潟総合テレビ／TeNYテレビ新潟／
UX新潟テレビ21／NCV（株）ニューメディア／FM新潟77.5／FM KENTO

＊ 2022年9月27日現在

FY2022 NICE

「分断が進む世界経済—つながりを求めて」

第1日目

2022年12月1日(木)

3カ国語(日英中)同時通訳　会場参加　Zoom参加

10:30～18:00　朱鷺メッセ4階 マリンホール

10:30～11:00　開会　主催者挨拶　来賓挨拶

11:00～12:00　特別講演　「分断が進む世界における日本の役割」

宮本雄二　宮本アジア研究所代表、元駐中国特命全権大使

1946年生まれ。1969年外務省入省。国際連合局軍縮課長、アジア局中国課長、英国国際戦略問題研究所(IISS)研究員、アトランタ総領事、軍縮管理・科学審議官(大使)、駐ミャンマー連邦特命全権大使などを経て、2006年より2010年まで駐中国特命全権大使。

13:30～15:30　経済安全保障セッション　「世界経済の分断は回避できるか?—危機の時代の経済と安全保障」

世界経済は米中の戦略的競争を軸に分断の時代を迎えようとしていた。新型コロナウイルスの感染拡大も人と人の国際交流を大きく制限し、世界やアジア地域のサプライチェーンの機能を低下させていた。そこにロシアのウクライナへの軍事侵攻が始まり、西側の安全保障上の危機を加速させ、ロシアに対する西側の経済・金融制裁は米中競争とは異なる切り口で世界経済を分裂させる事態を生じさせている。こうした中、経済安全保障の確保が各国の重要な政策課題となっている。本セッションでは、①米中の戦略的競争とサプライチェーンのデカップリングの可能性、②ロシアのウクライナへの軍事侵攻と米欧日による対ロ経済・金融制裁、③主要国の経済安全保障政策の3 つの論点に焦点を当てつつ、いかにすれば世界経済の分断を回避できるかについて議論を深める。

パネリスト

- 東京大学公共政策大学院教授　鈴木一人
- ブルッキングス研究所東アジア政策研究センター(CEAP)所長　ソリース・ミレヤ
- 中国社会科学院日本研究所長　楊伯江
- 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター教授　服部倫卓

コーディネーター　NICE 実行委員長・ERINA 代表理事　河合正弘

15:45～17:45　農業・食料セッション　「農産物貿易の将来展望と北東アジアへのインプリケーション」

世界の急速な人口増加や地球温暖化による異常気象の多発が危惧される中、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大とロシアのウクライナへの軍事侵攻により、食料安全保障を巡る国際環境は不透明性を増している。このような状況下で、グローバルな視点では、安定的な食料供給確保、農産物貿易の円滑化、農産物価格の安定化が重要な課題になっている。各国別ないしローカルな視点では、食料安全保障を維持するだけでなく、農産物の生産拡大と農村地域の持続可能な発展のために、海外市場を含めた農産物の販路拡大が鍵となる。例えば、日本有数の農業県である新潟県は、2022 年3 月に県産農林水産物輸出拡大実行プランを策定した。これらの背景を踏まえ、本セッションでは、北東アジア地域の農業や食品関連産業の発展に資することを目的とし、世界的な食料需給の変化を考慮しつつ、各国の農産物の国際貿易の取引量、農産物貿易の構造、価格変動などに関する現状認識と将来展望を議論する。

パネリスト

- 国際食糧政策研究所(IFPRI)主任研究員　マーティン・ウィル
- 株式会社農林中金総合研究所執行役員基礎研究部長　平澤明彦
- 中国人民大学教授　唐忠
- 香港貿易発展局日本首席代表　ヤウ・ベンジャミン
- アクセンチュア株式会社シニアマネジャー　小栗史也

コーディネーター　ERINA 調査研究部長・主任研究員　新井洋史

17:45～18:00　クロージング・リマーク　NICE 実行委員長・ERINA代表理事　河合正弘

講師等は変更になる場合があります。

FY2022 NICE

「分断が進む世界経済―つながりを求めて」

第2日目

2022年12月16日(金)

2カ国語(日英)同時通訳　会場参加　Zoom参加

10:30~17:00　朱鷺メッセ4階 マリンホール

10:30~10:35　開会挨拶

10:35~12:00　第4回 Future Leaders Program (FLP)

大学生・大学院生によるプレゼンテーションコンテスト
― 北東アジア地域の未来シナリオ ―

「北東アジア地域の未来シナリオ」をテーマに、日本国内の大学生・大学院生が長期的な北東アジアの未来像について提案します。

第1回の様子

13:30~15:30　エネルギー・環境セッション

「共に目指すカーボンニュートラルの実現」

北東アジア地域においては、日本・韓国は2050 年までに、中国・ロシアは2060 年までに、そしてモンゴルと北朝鮮が期日を指定していないもののカーボンニュートラルを目指している。しかし現状のNDC(国が決定する貢献)は世界的な目標到達に不十分であるため、国際協力を効果的に行うことを通じて、より野心的な排出削減のための対策を進めることが必要である。ロシアのウクライナへの軍事侵攻とこれに対する日米欧の経済・金融制裁により、化石燃料の安定的な供給が大きな試練に直面しており、再生可能エネルギーへの移行促進がこれまでにも増して喫緊の課題になっている。本セッションでは、北東アジア地域で最も多くの温室効果ガスを排出している電力・工業・運輸部門に焦点を当て、エネルギーの安定供給とカーボンニュートラル実現を両立させるための政策課題と民間部門の取組みについて議論する。

パネリスト

●アゴラ・エナギーヴェンデ欧州エネルギー政策統括部長	ブック・マティアス(調整中)
●モンゴル環境観光省気候変動特使	バトジャルガル・ザンバ
●ソウル大学校客員教授、UNFCCCパリ協定第6条4項監督委員	吳大均(オ・デギュン)
●欧州森林研究所主席科学研究員	サフォーノフ・ゲオルギー
●一般社団法人海外環境協力センター(OECC)研究員	渡辺潤
●長岡技術科学大学大学院情報・経営システム系教授	李志東
コーディネーター　ERINA調査研究部主任研究員	エンクバヤル・シャグダル

15:45~16:15　FLP　表彰式

16:15~17:00　総括講演

「分断が進む世界経済―北東アジア地域の課題と展望」

河合正弘　NICE実行委員長・ERINA 代表理事

1947年生まれ。東京大学経済学部卒、米スタンフォード大学経済学博士号取得。米ジョンズ・ホプキンス大学准教授、東京大学社会科学研究所教授、世界銀行東アジア大洋州地域担当チーフエコノミスト、財務省副財務官・財務総合政策研究所長、アジア開発銀行研究所長、東京大学公共政策大学院特任教授などを歴任。2009年東京大学名誉教授。2016年からERINA代表理事・所長。

講師等は変更になる場合があります。

参加方法

参加申込は、NICE実行委員会事務局（ERINA）のホームページからお申し込みください。

https://www.erina.or.jp/fy2022nice/

※QRを読み取ってホームページから申し込むことも可能です。

参加無料

会場参加 ▶朱鷺メッセ4階 マリンホール

第1日目 2022年12月1日（木）
▶申込締切／11月24日（木）
▶定員／100名（申込順）

第2日目 2022年12月16日（金）
▶申込締切／12月8日（木）
▶定員／80名（申込順）

会場参加の方へ	申込順となりますのでお早めにお申し込みください。申込受付後、メールで参加登録票をお送りします。印刷の上、当日受付でご呈示ください。

Zoom参加

第1日目 2022年12月1日（木）

第2日目 2022年12月16日（金）

▶申込締切／当日を含め常時申込可

Zoom参加の方へ	申込受付後、視聴用リンクをメールでお送りします。 メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。

※いただいた個人情報は、本会議での連絡、主催者実施事業以外では使用いたしません。

■ 新型コロナウイルス感染拡大防止への対応について ― ご理解・ご協力をお願いいたします ―

- 今後の新型コロナウイルスの感染状況等の変化によっては、急遽、会場での開催を中止とさせていただく場合があります。その際はZoomでの参加をご案内いたします。
- 発熱や咳など、風邪の症状がある方や体調に不安のある方は、参加をご遠慮ください。
- 当日受付にて検温を行い、発熱がある場合は、ご来場をお断りする場合があります。
- マスクの着用をお願いいたします。
- 会場の入口に消毒液を設置します。手指の消毒をお願いいたします。
- 間隔を十分あけた座席配置といたします。

■ 会　場／朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）

新潟市中央区万代島6-1　TEL: 025-246-8400

朱鷺メッセへのアクセス（新潟駅から）

- タクシー…約5分
- バス…約10分
- 徒歩…約20分

※駐車場は有料となります。

■ 問合せ先／NICE実行委員会事務局（ERINA）

TEL: 025-290-5545　FAX: 025-249-7550
E-mail: 2022nice@erina.or.jp